



食べ残しの持ち帰り容器(ドギーバッグ)の導入について

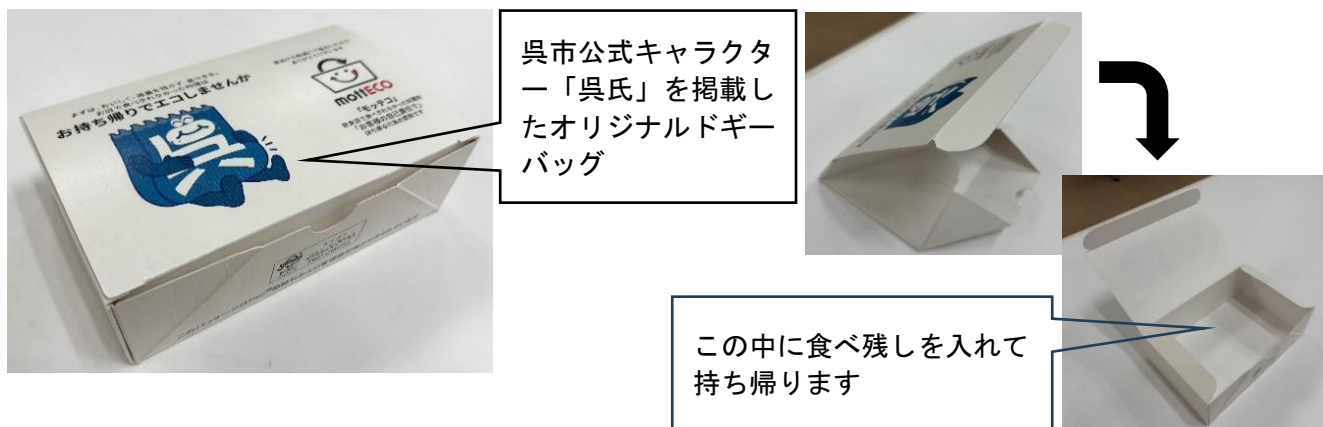
呉市では、令和5年3月に「第3次呉市環境基本計画」を策定し、2050年の「ゼロカーボンシティの実現」に向け、市民・事業者・市役所が一体となって、各取組を進めており、その一環として、ごみの発生・排出抑制に繋がる、食品ロスの削減にも取り組んでいます。

今年度は、新たな取組として、飲食店から発生する「食べ残し」を減らすことを目的として、「持ち帰り容器(ドギーバッグ)」を、呉市内の食品ロスの削減に積極的に取り組む飲食店や宿泊施設等の登録店「食べきってクレシ店」で配布します。

なお、本取組は、県内では、県に次いで2番目の開始になります。

1 配布場所 呉市内の「食べきってクレシ店」 47店舗(R7.11現在)

2 配布時期 12月以降、随時配布



飲食店での食品ロスを発生させないためには、「適量を注文し、食べきること」が重要となりますが、それでも食べきれなかった場合は、食中毒などのリスクを理解した上で、「自己責任」で持ち帰る際に、本ドギーバッグを活用することで、食品ロスを削減していきます。